

2021 年度実施概要

学校名

新居浜市立泉川小学校

採択活動名

海の恵みで発展してきたふるさとを学ぶ～多喜浜塩田を未来に伝えよう～

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

| 単元名 | 学年 | 教科 |
|------------------------|-----|-------|
| 1. 森林と環境 | 4年生 | 社会、総合 |
| 2. SDG s 未来の自分に幸せを届けよう | 5年生 | 総合 |
| 3. 「大好き泉川の日」への参加 | 全学年 | |

取り組みの概要

総合的な学習の時間や生活科の時間を中心に、今日よりすてきな地域〔泉川⇔新居浜⇔愛媛⇔日本⇔世界〕の輝く未来を創造するため、自ら五感を働かせる学習活動の充実を図る。家庭・地域との連携・協力による、泉川地域をあげての持続可能な開発のための教育となるように努める。各学年とも、身近な環境に意欲的に関わり、よりよい環境づくりや環境保全に配慮した望ましい行動がとれる児童を育成する。

(1) 森林と環境（4年生）

100年後の未来を見据えて活動した先人の業績を学ぶ学習活動の一環として、住友林業㈱の方を講師にお迎えし、「森林と環境」に関する出前授業を実施した。植林活動等の歴史から現在の森林保全活動を通して、森の働きをよくすることによりきれいな水を貯え、森林は緑のダムとしての役割を果たしていることや持続可能な自然の営み等について学んだ。自分たちの生活に重要な役割を果たしている水の大切さについて考えを深めることができた。

**(2) SDG s 未来の自分に幸せを届けよう（5年生）**

自然体験（室戸自然の家での磯観察など）を通じて、海の生物について調べたり、波の音、風の音などを肌を感じたりすることで、海の恵みのありがたさや海を大切に守ろうという気持ちが高まった。また、本やインターネットで地球規模の環境について調べ、現在の自然環境を知り、これからの自分の行動を考えるきっかけとなった。

**(3) 「大好き泉川の日」への参加（全学年）**

一人一人の小さな行動が、ふるさと泉川を守ることになることを自覚して、進んでボランティア活動を行う児童を育てるため、空き缶を回収したり、エコ活動の呼び掛けを行ったりしている。また、5・6年生を中心によりよい学校や校区づくりのために、奉仕活動やボランティア活動に取り組んでいる。こうした地域をきれいにする体験を通じて、海や山や川など環境を守る意識を醸成している。

